

第 11 回比較防災学ワークショップ

11th Workshop for "Comparative Study on Urban Earthquake Disaster Management"

みんなで防災の知恵を共有しよう



平成 22 年度第 4 回災害対応研究会 公開シンポジウム

「ISO TC223“公共安全(Societal Security)”の成果を日本の防災/危機管理にどう活かすか」

2011 年 1 月 19 日(水)13:30~16:50 - 1 月 20 日(木)10:00~16:50

神戸国際会議場 5F 501 号室

趣 旨：組織はさまざまな危機への対応を迫られている。自然災害、人為災害、あるいはテロから組織を合理的にまもるために ISO では、2005 年に TC223 “Societal Security” (公共安全) を立ち上げ、民間企業の事業継続から、公的機関の危機管理までを包括的にとらえる安全・安心のための国際規格の策定に取り組んでいる。その成果として 2011 年にはいよいよ国際規格が生まれようとしている。今年の比較防災学ワークショップ/災害対応研究会では、わが国代表として ISO TC223 でご活躍いただく皆さんをお招きして、多方面にわたる TC223 の活動と、現在検討中の国際規格案の内容をいち早くご紹介いただき、TC223 の成果とわが国が今後どのように付き合っていくべきかを考える。

主 催：京都大学防災研究所/巨大災害研究センター/
関西大学社会安全学部・社会安全研究科

共 催：災害対応研究会

後 援：公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団 (KRF)
財団法人日本規格協会・神戸安全ネット会議
日本自然災害学会・地域安全学会・日本災害情報学会

参加料：無料

定 員：140 名 (当日先着)

プログラム：

【1月19日】 「ISO TC223“Societal Security WG3(社会セキュリティー緊急事態管理)”活動と成果物としての国際規格について学ぶ」

13:30~13:40	開会挨拶：京都大学防災研究所 林 春男
13:40~14:40	「ISO22320 及び ISO22322 の策定経緯と概要」 京都大学防災研究所 林 春男
14:40~15:40	「大規模災害現場における経験と考察」 岩手医科大学 秋富 慎司
15:40~16:00	(休憩)
16:00~16:50	パネルディスカッション「これらの規格をどう活用していくか」：話題提供者全員

【1月20日】 「ISO TC223“社会セキュリティー (Societal Security)”活動の意義と意味」

10:00~10:10	開会挨拶：関西大学社会安全学部・社会安全研究科 河田恵昭
10:10~11:10	「社会セキュリティーと国際標準」 早稲田大学 中島一郎 (ISO TC223“公共安全(Societal Security)”国内委員会委員長)
11:10~12:10	「“ISO PAS22399(事業継続マネジメントシステム-指針)”の概要とその影響」 東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 岡部 紳一
12:10~13:30	(昼食休憩)
13:30~14:30	「“ISO22398(社会セキュリティー-訓練と試験)”の概要とその影響」 名古屋工業大学 渡辺 研司
14:30~15:30	「“ISO22320(社会セキュリティー-緊急事態管理-指揮命令のための要求事項)” 及び“ISO22322(社会セキュリティー-警報システム)”の概要と課題」 京都大学防災研究所 林 春男
15:30~15:50	(休憩)
15:50~16:40	パネルディスカッション「わが国でどのように活用するのか」：話題提供者全員
16:40~16:50	閉会挨拶：関西大学 河田恵昭

*変更がある場合もあります。(敬称略)

● 神戸国際会議場 ●

<http://kobe-cc.jp/access/index.html>

神戸市中央区港島中町 6-9-1 TEL : 078-302-5200

- JR 三ノ宮駅からポートライナーで(市民広場駅下車)で 10 分
- JR 新神戸駅から地下鉄(三宮駅乗り換え)ポートライナーで 20 分
- 神戸空港からポートライナーで(市民広場駅下車)で 8 分
- 関西国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで 80 分
- 関西国際空港からベイ・シャトルで神戸空港まで 29 分
- 大阪(伊丹)国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで 55 分
- 阪神高速 3 号神戸線京橋出口から車で 13 分

